



小さな手には大きなぬくもり（詳細はP8）

# やすらぎ

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

No. 49

2010 秋号

平成22年9月25日発行

## 主な内容

住民の健康を祝う集い	P 2
地域懇談会	P 3
防災の日の特別メニュー	P 4
おすすめレシピコーナー	P 6
情報発信！在宅サービス	P 7

# ぶなの園住民の健康を祝う集い

## 今年も和やかに開催



西和賀町からの米寿の記念品を受け取る三浦ハルノさんとご家族

気持ちの良い秋晴れの9月15日、ぶなの園では恒例の「住民の健康を祝う集い」が開催されました。

第一部の記念式典では、町長をはじめ多くの方から祝辞やお祝いメッセージを頂戴しました。そして記念品贈呈、やすらぎ会からの記念品のほか、西和賀町からは喜寿、米寿の方々とは90歳以上、及び

ご提供がありました。米澤施設長の乾杯でスタートした第二部の祝賀会のゲストは「中川愛子社中」の皆さん。三味線や太鼓のナマのおはやしで唄う民謡、そして踊りは素晴らしいの一言。

100歳以上の方々へ。そして給食でお世話になった土産業様から、全住民に紅白まんじゅうの

さらに中川さんの軽快なおしゃべりが会場を沸かせておりました。笑うに笑えないようなきわどいお話もあり、とにかくあつという間の祝賀会のステージでした。また来年、皆さん元気でこの日を迎えたいです。



一人ひとりと握手する中川愛子さん



張りのある唄声が会場に響きました

# 有意義な情報交換「地域懇談会」

ぶなの園施設長 米澤 一男

長寿社会を迎えて誰もが「健やかで安らかな生活」を願っています。その願いに添えるために、やすらぎ会では「地域懇談会」を町内三地区で開催し、地域の老人福祉にかかわる関係者と「介護の現状と課題」について話し合いを深めました。

いずれの会場とも夜7時からの集いにもかわらず、施設の利用状況や利用料、介護度や介護サービスに関する質問・要望など活発な話し合いがなされました。各会場の特徴的な内容を挙げると次のとおり。

■太田公民館 6月25日

特養ぶなの園は地域に根ざす施設なので、火災などの有事の際には地域住民がいち早く駆けつけるようにしたい。そのため連絡体制や消防団との連携を密にしておくことが大切。

■川舟公民館 7月20日

認知症や介護度の進行を遅らせるデイサービスは軽度のうちから利用するのが効果的。地域での介護予防活動や支えあいのあり方について検討していく必要がある。

■新町公民館 8月26日

西和賀町は県内一の高齢化率というが、

新町も同様で老人世帯や一人暮らし、それに老々介護も多い。施設に入りたくても入れない。この切実な実態を行政に届けてほしい。

地域懇談会は今年度の予定は終わりましたが、今後ともやすらぎ会職員が地域住民とのふれあい活動に積極的に取り組み、その活動を通じて介護情報などの提供も行うことにしています。地域での公民館活動や介護予防活動などの機会にやすらぎ会職員をお役立てくださるよう、電話等でご相談ください。(詳しくは下のご案内をご覧ください)



新町公民館での懇談会の様子

## 『ほっとくらぶ』をご活用ください！

やすらぎ会では、施設の持つ力(人材)を地域のために役立てていただくための活動を始めました。それが「ほっとくらぶ」。毎日の疲れをこの活動によってほぐし、ほっとしていただきたい、そして、みんなのつながりをホットにしていきたいという意味が込められています。具体的には、公民館等にやすらぎ会の職員がお伺いして簡単な健康チェックを行ったり、心と体を元気にする体操をさせてもらったりなど。その他、ご要望があればできるだけお応えしたいと考えております。

これまでのボランティア等のご支援、ご協力に対し何か恩返しをしたい、という気持ちで活動しておりますので、どうぞお気軽にお声をかけてください。

### 【ほっとくらぶ問合せ先】

ぶなの園 (85-2322) …前島正人  
かたくりの園 (85-3388) …佐々木篤



# 食の防災訓練



防災の日の9月1日、ぶなの園の昼食のテーブルには、災害時を想定したメニューが並びました。内容は、レトルトパックに入った白粥、梅びしお、さんま蒲焼缶、鮭と大根の煮物缶。それだけでは淋しいので、おまけでサラダとみそ汁。



ぶなの園には方が一の事態に備え、常に数日分の非常食が備蓄されています。実際にこれらが必要とするような災害はこれまでありませんが、近年の異常気象や大地震の予測から考えると、方が一とは言ってられない状況です。

日々進化している缶詰やレトルト食品の味は、結構好評でした。災害がなければ食べられるのはまた1年後ですが、もしかしたら「また食べたい」とリクエストがあるかもしれません。

## 伝統の盆行事 新町舟っこ流し



お盆、沢内では各地域で盆踊りや盆行事が行なわれます。その一つ「新町舟っこ流し」に行ってみようか、という企画が行事委員会で持ち上がり、大野や新町から入所されている住民を中心に8月16日に出かけてきました。

今年2月に100歳を迎えた分沢の黒淵キサさんは



地域の方と笑顔のふれあい

「100年生きてきて初めて見た」と大喜び。ご家族が来て一緒に楽しむ姿があったり、地域の方が声をかけてくれたりして、皆笑顔で楽しいひとときを過ごすことができました。ぜひ来年も、かわいい子どもたちの踊りを見に出かけたいと思います。

## 匠巻の演出 キグレスサーカス公演



9月2日、矢巾町で開催されているキグレスサーカスにぶなの園住民の4名の方が行ってきました。皆さんは数十年ぶりのサーカス鑑賞とあって、この日をとても楽しみにしている様子でした。

午後2時、サーカスが始めるとピエロや動物たちの演技に笑顔で拍手し、綱渡りや空中ブランコ、アクロバティックなバイクでは目を丸くして驚いている様子でした。

1時間半のショーが終了すると、「おもしろかった、来て良かった」「また見に来たい」と喜ばれている姿が印象的でした。

ボランティアで同行してくださった地域の方に、改めて感謝申し上げます。



客席で開演を待つ皆さん

# 熱気が天に届きました

## やすらぎ会夏祭り2010

スカッと晴れた夏空の下で開催したかった夏祭りですが、今年も微妙な天候となり、雨の心配をしながらのスタートでした。

ステージ出演は、さわうち太鼓「百年座」と、毎年お願いでいる「やよい会」の皆さん。言うまでもなく素晴らしいステージで祭りを盛り上げてくださいました。

そしていつも通り大きな輪をつくってさんさ踊り、お楽しみ抽選会。豪華(?)景品が次々と当選者の手に渡り、



歓喜とため息が入り混じる中、祭りは



# ゴローちゃん やってきた!!



フィナーレを迎えました。

結局雨は一滴も降らず、住民やご家族、そして来場者の皆さんの熱気が空に届いたのではないかと思います。

多くのボランティアの支えによって開催できているこの夏祭りは、住民やご家族にとって素敵な夏の思い出となっていることでしょう。

ゴローちゃんと腹話術師のしろたにまもるさんが、9月9日にぶなの園に来てくださいました。しろたにさんは浅草を中心に全国各地で公演しているプロの腹話術師ゴローちゃんはその相棒です。ゴローちゃんはとにかくおしゃべりが大好き。思ったことをそのまま口にしてしまうので、そこが住民の皆さんの笑いを誘い、しろたにさんのツッコミも絶妙でした。最近は腹話術を芸とする方がだいぶ少なくなっているようで、住民だけでなく一緒に鑑賞させてもらった職員にとっても、貴重で楽しい時間となりました。ゴローちゃんの活躍と健やかな成長を、ぶなの園のみんなで応援します。



ゴローちゃんとしろたにさん



### 吉田栄養士の おすすめレシピ コーナー

## おすすめメニュー その2 ナスのはさみ揚げ

前号からスタートしたこのコーナー、読者に喜んでいただく自信はありましたが、まさかこんなにも反響があるとは予想しませんでした。「材料がすぐにそろそろ」、「作り方が簡潔でわかりやすい」、「癒される」などなど。もっともっと愛されるコーナー目指して頑張りますので、引き続きご愛読よろしくお願ひします。

#### 作り方

- ①ナスは縦に四等分し、皮は全部ひく。
- ②ひき肉にみじん切りにした玉ねぎ、にんじん、きくらげを粘りが出るまで手で混ぜる。(にんじん、きくらげはさつと湯通しする)
- ③ナスに②を挟み、形を整える。
- ④小麦粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつける。
- ⑤中温の油で揚げ、中まで火が通ったら食べやすい大きさに切り、器に盛る。お好みで野菜をつける。(たれを作ってかけてもおいしいですよ)

#### POINTはここ♡

衣をつきやすくするためには、ナスの皮を全部ひくことが大事。

#### アレンジしちゃおう♡

ウナギに大葉を巻き、両端を楊枝で止めてナスに挟むのもOK!

ナスのはさみ揚げの上に、あんかけを作ってかけて食べてもグッドです。

#### 材料 (4人分)

- |              |            |
|--------------|------------|
| ナス……………4本    | 卵……………1個   |
| 豚ひき肉…………100g | 塩、コショウ……少々 |
| 玉ねぎ……………30g  | 小麦粉……………適量 |
| にんじん……………10g | パン粉……………適量 |
| きくらげ……………5g  |            |



はい、できあがり♡ (266kcal)

## 情報発信！在宅サービス 技術と感受性を磨くために

在宅福祉課では今年度の内部学習について、「技能系」と「感性系」に分けた内容を計画、実施しております。

技能系は、その名の通り業務上必要な知識や技術を中心としたテーマで実施するもので、外部研修を受講した職員からの研修報告ではなく、その職員を講師とした学習会を企画したのもも実施しております。

ケアなどをテーマにするに3回実施しております。どの学習会も課内職員全員が意欲的で、中には今までになかった発想が出ることもあり、真剣さの中にも楽しさがみられ、回を重ねるごとに充実したものになってきていると実感しております。

## 在宅福祉課

感性系は、普段の業務とは少しかけ離れたもの(体を動かす、書に触れる、など)をテーマにすることで、職員の感受性を刺激することを目的としています。つまり、職員の感受性を刺激する体験学習をしながら専門技術を学びあうことで、内部学習が職員にとってより効果的なものにすることをその狙いとしています。



小グループに分かれての演習

# あしあと

## 法人の主な動き

- |      |            |                    |            |                 |               |             |           |                        |                  |               |                |             |                          |
|------|------------|--------------------|------------|-----------------|---------------|-------------|-----------|------------------------|------------------|---------------|----------------|-------------|--------------------------|
| 【6月】 | 1日 住民心電図検査 | 2日 住民心電図検査<br>課長会議 | 8日 出張理容    | 10日 在宅第三者委員デイ見学 | 14日 消防署立入検査   | 15日 総合防災訓練  | 18日 ホーム喫茶 | 22日 町議会議員施設訪問          | 23日 金沢伏見高、西高福祉体験 | 25日 地域懇談会(太田) | 28日 特養第三者評価委員会 | 29日 法人役員研修会 | 30日 第一小総合学習<br>オリエンテーション |
| 【7月】 | 5日 課長会議    | 6日 出張理容            | 7日 第一小総合学習 | 8日 参院選不在者投票     | 20日 地域懇談会(川舟) | 22日 課長会議    | 23日 理事会   | 23日 やすらぎ会夏祭り<br>(かたくり) | 31日              |               |                |             |                          |
| 【8月】 | 3日 出張理容    | 4日 課長会議            | 6日 法人内部監査  | 9日 特養納涼花火大会     | 16日 舟つっこ流し見物  | 19日 入所検討委員会 | 20日 ホーム喫茶 | 23日 在宅第三者委員ヘルパー<br>同行  | 24日 手打ちそば実演      | 26日 地域懇談会(新町) |                |             |                          |

## 和賀川



理事長 高橋 一雄

■今年の夏は、異様に暑かった。温暖化によるのか各地で災害が起き、自然破壊が発生している。人間の心も壊れているようだ。■高齢者の生存不明、幼児殺害も、人の心が壊れているとしか思えない。東京、大阪、滋賀等大都市では数百人の居住が確認できていないと言ふ。存命であれば百歳を超える親が自宅で白骨化したまま同じ屋根の下で家族と暮らしていたことも驚きだ。■親子の情も人としての常識も失われている。親が子を、子が親を思う当たり前のことが通用しない世の中、民生委員等の活動もさることながら、個人のプライバシーの問題で介入できない行政の甘さにも問題がある。■親が十年余りも消息不明でも関心がなくなってしまうた家族関係を思うとき、貧しいなか家族が助け合い、いたわり合って精一杯生きてきた時代のあった昔日を貴いと思う。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

## 平成22年6月～8月

### 【ご寄付】

・井口文子様

### 【ご寄贈】

・せんだん保育所様

・小田島順弥様

・有馬富博様

・石井敏明様

・西和賀町婦人連絡協議会様

### 【ボランティア等】

・どれみの会様

・川尻婦人会様

・湯本婦人会様

・川舟婦人会様

・太田婦人会様

・泉沢婦人会様

・おはなしきらきら様

・高元睦子様

・佐々木エリ子様

・高橋昭士様

・高橋和子様

・照井國雄様

・深澤ノリ様

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

## 表紙の写真

ぶなの園の住民の皆さんは、ひ孫のような小さい子どもたちが大好き。いつもは子どもたちに来園してもらって交流していますが、この夏は「ふれあい散歩」と称して、数回に渡って町内の保育所等に出かけました。どの保育所も歓迎してくださり、歌や踊り、運動会の練習なども見せてもらって大満足。表紙はせんだん保育所での笑顔の一枚です。



## 編集後記

ようやく夏が終わりました。今までだと、「あつという間に夏が終わってしまった」でしたが、表現をこのように変えた理由は、言うまでもありませんね。レモンを見ただけで唾液が出るように、「猛暑」というワードを聞いただけでさらに噴き出る汗。冷房の効いたスタジオから、容赦なくそのワードを連発するキャスター。まるで強制参加の我慢大会でした。来年もこの大会は開催されるのでしょうか。やめてほしいです。

W・T